

第二部 特別講義

絵本で育む想像力

読み聞かせとサイン会

最小限の言葉と絵から、様々なことを想像することができるもの。それが絵本の良さだと思っています。様々な情報や娯楽で溢れかえる現代社会において、絵本で伝えることの役割は何なのかを、読み聞かせや、絵本の作り方なども交えて絵本作家自らお話しします。



2025 5.17 (土) 13:45~15:30 (13:15 開場)

LIC はびきの 1階 ホール M
第一部 学位記授与式
第二部 特別講義「絵本で育む想像力」

入場無料

【申込方法】 はびきの市民大学 ホームページ・来館 ※お一人様 4 枚まで
【申込期間】 4月12日(土) ~ 5月16日(金)



要整理券
自由席
手話通訳あり

サイン会

当日絵本の購入者へサイン会参加券を先着50名に配布します。サインはお一人1冊まで。絵本は、開場時間からホール内ホワイエにて販売します。サイン会は講演終了後、絵本版売所にて行います。

谷口智則 (絵本作家)

1978 年生まれ。金沢美術工芸大学日本画専攻卒業。2004 年『サルくんとお月さま』で絵本作家としてデビュー後、フランスで絵本『CACHE CACHE』を始め数々の絵本を出版。その後イタリア、台湾、中国、カンボジアなど海外でも数々の絵本を出版し世界で活動している。絵本以外にも、広告やパッケージデザイン、商業施設の空間プロデュースなど多方面で活躍中。主な絵本に『100 にんのサンタクロース』『サルくんとバナナのゆうえんち』など。『くいしんぼうのクジラ』で第 9 回、『カメレオンのかきごおりや』で第 12 回ようちえん絵本大賞受賞。大阪府四條畷市の PR 大使も務め、四條畷神社参道に自身のギャラリーカフェ zoologique (ズーロジック) も運営している。「絵本作家 谷口智則展 ~いろがうまれるものがたり~」が全国の美術館を巡回中。

